

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	三菱電機パワーデバイス製作所開発棟	階数	地上6F
建設地	福岡県福岡市西区今宿東1丁目160	構造	S造
用途地域	工業地域、法第22条指定地域	平均居住人員	150人
地域区分		年間使用時間	XXX時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年7月 予定	評価の実施日	2021年3月25日
敷地面積	132,283 m ²	作成者	清水
建築面積	1,793 m ²	確認日	
延床面積	10,363 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.8

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合 従業員の執務環境の改善と作業効率、他部門連携の向上		その他 保全している小川には、日本固有種の貴重なメダカが生息。工場からの雨水排水は油水分離槽をとったキレイな水で放流
Q1 室内環境 ・執務空間の快適な視環境確保の為、画像センサ・照度センサ・人感センサによる自動調光制御を行っています。	Q2 サービス性能 一人当たりの業務スペース広くし、余裕のある階高と天井高とし、最上階には食堂休憩スペースを配置	Q3 室外環境(敷地内) 工場用地となる以前から小川(水路)や緑地を保全。
LR1 エネルギー ・電力監視装置による使用電力量の確認を行います。 ・LED照明器具を採用し、省エネ仕様の計画としています。	LR2 資源・マテリアル 井水を便所洗浄水に利用し、節水器具を採用	LR3 敷地外環境 ・建物には過度な照明を設置せず、サイン照明も適正な照度・点灯時間管理などを行い周辺環境へ光害とならないよう配慮しています。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される